

事業・同好会活動実施報告書

開催日・時間	令和7年5月22日
開催場所	比治山公園
参加人員	16人(内家族会員1人)
活動状況 令和7年度最初の木楽会は比治山下電停そばに集合です。今日は比治山神社にお参りしてから、すぐ横の坂道を登って御便殿へ、さあ、樹木観察のスタートです。 御便殿にはサクラの木がたくさん植えてあります。もう花は散っていますがSさんより、サクラの葉には密腺が葉の根元にありますよ、ほら小さいボチがあるでしょう、ここから密が出るそうですよ、この密目当てに蟻が寄ってきてその時葉を食べる虫をアリが駆除するんですよ。あ〜本当だ、2個ボチがあるね、これは1個だね、と皆さんから声が上がります。蟻とサクラが話し合ったわけではないでしょうに、不思議ですね。  すこし歩くと、またSさんが、ほらこの葉っぱ、主脈の右と左が非対称でしょう、これがエノキの特徴ですよ、ほんとうだ、なるほど、以前教えてもらったような気がするね。 毎回教えてもらわないと忘れちゃうね、気楽で楽しい木楽会です。 御便殿を後にして広島出身の総理大臣、加藤友三郎の銅像があった台座のところに来ました。代表より、下を見てごらんください、3本の松葉が落ちているでしょう。これが三針の松ですよ、ア〜本当だ、用意してもらっていた和紙に皆さん包んでお持ち帰り、これを財布に入れておけばお金が増えますよと代表、皆さんから笑顔がこぼれます。 現代美術館前にやってきました。階段を降りたところにはムーア作のモニュメント、このアーチの真ん中と現代美術館上の円形広場の中心とを結んだ延長線上に原爆ドームがありますよと誰かが、そうなんですか、平和を願っての配置なんでしょうね。 会員の一人が突然。上です!上を見てごらんください、すごいですね、空に向かって枝を広げた30~40mのクスリノキ、びっくりです、吸い込まれそうです。比治山は原爆の被爆後80年で深い森によみがえったんだな・・・と皆さん感激ひとしきりです。 事前資料のクイズ(この写真の根っこを発見しましょう)の答えを「うんげい橋」の手前で発見し、観察会を終えました。	